

8桁のBINへの移行準備

現在可能です。最終施行日は2022年4月です

8桁のBINが業界標準となる変更(ISO/IEC 7812-1)

- 決済事業は、イノベーションの影響もあり、急速に成長しています。その成長によって、業界には、カードアカウント番号(PAN)の最初の桁を構成し、決済エコシステム内の利害関係者に対して金融機関の識別を円滑にする銀行識別番号(BIN)の可用性を確保するべきだという圧力がかかっています。BINはVisaのビジネスの基盤であり、国際標準化機構(ISO)によって管理されています。
- ISOは、将来の最善の軌道を決定するために、世界中から決済業界の利害関係者を招集しました。議論の末、発行BINの長さを6桁から8桁に拡張することに合意し、2017年にISOは新しい標準を発表しました。
- Visaは業界のこの変更を支援しており、当社のシステムは8桁のBINに対応する準備ができています。2022年4月より、Visaクライアント(加盟店契約会社およびプロセッサ)は、新しい発行BINの長さに対応できるようにする必要があります。カード発行金融機関は、BIN拡張に対して独自のタイムラインを設定することが可能です。
- 現在、ISOは、新しい要求者に8桁のBINを割り当てています。時の経過とともに決済エコシステム内の8桁のBINが増加していくことを考慮すると、8桁のBINに対応して変更を行う加盟店は、自社のクライアントのニーズを支援し、事業を構築するのに適した立場にあることとなります。新しい8桁のBINに対応する準備ができていない事業者には、クライアントとブランドの両方に悪影響をもたらすリスクがあります。

この変更による加盟店への影響

- 多くの利害関係者が8桁のBINを導入するにつれて、オーソリゼーション、ルーティングおよび取引精算のためにPANの最初の6桁に依存することはできなくなります。すべてのリスクがすぐに発生するわけではなく、新しい8桁のBIN標準を使用する決済オリジネーターが増加するとともにリスクが増える点に留意することが重要です。障害のポイントと度合いは、発行BINの特定の使用法とサポートテクノロジーの設定によって異なります。
- 特に、以下のアクティビティに6桁のBINを使用している場合、BIN拡張によって自社のバックエンドシステムにどのような影響を与えるかを判断する必要があります。次は例のリストですが、これはすべてを網羅しているものではありません。
 - Visaプリペイドの識別
 - 不正利用および／またはチャージバックアナリティクス
 - カード発行金融機関の識別
 - ルーティング
 - フリートカード、特定の種類のコーポレートカードや福利厚生カードなど、独自のBIN範囲の識別
 - キャッシュバック資格
 - 承認率の最適化、オーソリゼーションアナリティクス

- **必要な8桁のBIN変更を行わなかった加盟店には、大きな問題が発生する可能性があります。**それには、取引の誤ったルーティング、資格のないカード会員へのキャッシュバック、カード会員への悪影響（例：特典の喪失、コストの増加）につながるロイヤリティおよび独自の特典プログラム（8桁のBINに対する）の参加者を特定できないこと、POSアクティビティについて正しく報告できないことなどにつながります。

準備方法

- **加盟店および加盟店のクライアントにより必要とされる変更の大部分は、内部または独自のシステムに特有のものとなります。**各加盟店は、加盟店契約会社、プロセッサ、ベンダー、サードパーティエージェントおよび取引処理、ルーティング、ダウンストリームアクティビティをサポートするその他のパートナーと、この変更の影響を評価しなければなりません。
- Visaは、効率を最大化し予期せぬ事態を回避するために、加盟店が**積極的に関与し、できるだけ早く組織全体に及ぶ影響を評価することをお勧めします。**
- 処理システムまたはダウンストリームシステムに実装されている**6桁の発行BINに固有のロジックを変更しなければなりません。それには以下の場合があります。**
 - 貴社のPOS環境の管理
 - すべてのサードパーティにBIN情報を共有する
 - 取引処理において独自のBINテーブルを使用するか、サードパーティから提供されるものを使用する
 - カード番号（PAN）の最初の6桁を使用するシステムロジックがある
 - POS端末で、ハードコードされたBINロジックを使用する
- PCI-DSSにより、保存データを保護する唯一の方法としてPANの最初の6桁とその他の4桁が公開されています。加盟店が最後の4桁だけでなく全8桁のBINの公開を希望する場合は、暗号化、ハッシュ処理、トークン化など、データ保護のために取り扱うことができる他の方法を1つ以上追加する必要があります。加盟店は、実装前に資格のあるセキュリティ評価者（QSA）に相談してください。
- 加盟店のダウンストリームシステムおよび処理システムに必要な変更には、タイムラインの延長が必要になる場合があります。**2022年4月までに準備を整えるために、迅速に同プロジェクトをスケジュールし優先することが重要です。**

貴社の計画をサポートするリソース

Visaは8桁の発行BINへの移行に関して、決済業界の利害関係者と定期的にコミュニケーションを取り続けています。以下のチャンネルで、最新情報をご確認ください。



Visa.comのカード番号体系イニシアチブ

8桁のBINの新標準に対して、貴社が分析、計画、移行することを推進するために、Visaは本主題に対する当社の深い理解を活用し、一連のツールを開発しました。カード番号体系イニシアチブについてのレビューは、[Visa.comのカード番号体系イニシアチブのページ](#)をご覧ください。ディスカバリーインタビューの結果、カード番号体系イニシアチブの影響アンケート、よく寄せられる質問などがございます。更新を定期的にご確認ください。

Visa BIN属性共有サービス(VBASS)



[Visa BIN属性共有サービス\(VBASS\)](#)とは新しいAPIで、これにより加盟店の処理とチェックアウト体験を向上するためにVisaのBIN属性を共有することができます。加盟店は、加盟店契約会社または加盟店契約会社が支援するサードパーティを通じて、BIN属性データを取得することができます。

ご質問はありますか？



8桁のBINの変更が貴社の事業にどのように影響するかについてご質問がある場合、または新しい8桁のBIN 標準に対するVisaのアプローチに関してご質問がある場合は、Visaに關係している加盟店契約会社に連絡し、影響についてすぐに話し合うことをお勧めします。